

エンターテインメント界最大規模の公募新人賞 「第23回電撃大賞」応募受付スタート！

小説部門とコミック部門(コミック原作作品)でも ウェブ応募に対応開始

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原眞樹)アスキー・メディアワークスが、次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」では、本日、5月11日(月)より第23回となる作品応募の受付を開始いたしました。応募期間は来年2016年4月10日(郵送は当日消印有効)までの11カ月間となります。なお、今回より小説部門およびコミック部門の「コミック原作作品」は、従来の郵送応募に加え、ウェブ応募が可能となりました。



第23回電撃大賞イメージイラスト イラスト/凧良 電撃文庫『ヘヴィーオブジェクト』(著/鎌池和馬)

「電撃大賞」は1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。

小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』(著/上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著/高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著/有川浩・第10回大賞)、『境界線上のホライゾン』(著/川上稔・第3回金賞)、『狼と香辛料』(著/支倉凍砂・第12回銀賞)、『神様のメモ帳』(著/杉井光・第12回銀賞)、『アクセル・ワールド』(著/川原礫・第15回大賞)、『ロウきゅーぶ!』(著/蒼山サグ・第15回銀賞)、『はたらく魔王さま!』(著/和ヶ原聡司・第17回銀賞)、『ゼロから始める魔法の書』(著/虎走かける・第20回大賞)などの人気作品が生まれてきました。2015年度は『デュラララ!!』(著/成田良悟・第9回金賞)が7月よりTVアニメ第2期[転]編の放送を予定しており、多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。

イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者も文庫のイラストなどを多数手がけており、単行本『図書館戦争』(著／有川浩・第10回大賞、イラスト／徒花スクモ・第10回金賞)、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』(著／三上延、イラスト／越島はぐ・第15回銀賞)、『インテリビレッジの座敷童』(著／鎌池和馬、イラスト／真早・第17回金賞)、メディアワークス文庫『心理コンサルタント才希と心の迷宮』(著／似鳥航一、イラスト／三村勇貴・第18回大賞)、『博多豚骨ラーメンズ』(著／木崎ちあき・第20回大賞、イラスト／一色箱・第20回大賞)など、目覚ましい活躍を見せております。

コミック部門の「電撃コミック大賞」は第21回から新設された部門です。『マブラヴ オルタネイティヴ』(時島 梓)、『NOT LIVES』(烏丸 渡)、『この美術部には問題がある!』(いみぎむる)、『ふつつかな父娘ではありませんが』(長神)など、本部門の前身である電撃のコミック新人賞「電撃コミックグランプリ」から誕生したコミック作家も多数活躍しております。

アスキー・メディアワークスでは、電撃小説大賞において入賞した作品はもちろん、惜しくも選に漏れた作品の中からも、電撃文庫、メディアワークス文庫などで書籍化しており、これまで数多くの人気作品を刊行、人気作家を育ててまいりました。電撃イラスト大賞受賞者からも人気イラストレーターが多数誕生し、カバーイラストなどで活躍しております。電撃コミック大賞も、前身となるコミック新人賞「電撃コミックグランプリ」受賞者から多くのコミック作家が誕生しており、電撃のコミック各誌で活躍しております。今後も、本大賞が新しい時代のエンターテイナーの登竜門として認知されますよう、さらに幅広い才能の発掘を目指し努力してまいります。

■「第23回電撃大賞」主な応募要項

●応募ジャンル:

- 電撃小説大賞(小説部門)
- 電撃イラスト大賞(イラスト部門)
- 電撃コミック大賞(コミック部門)

●賞(小説・イラスト・コミック部門共通):

- 大賞＝正賞＋副賞 300万円
- 金賞＝正賞＋副賞 100万円
- 銀賞＝正賞＋副賞 50万円
- <小説部門のみ>
- メディアワークス文庫賞＝正賞＋副賞 100万円
- 電撃文庫MAGAZINE賞＝正賞＋副賞 30万円

●最終締め切り: 2016年4月10日(当日消印有効)

●応募方法: 郵送(応募締め切り当日の消印有効)もしくは「電撃大賞」公式サイト掲載の応募フォームよりウェブ応募

●選考方法:

締め切り後、小説部門は1次～4次、イラスト・コミック部門は1～3次の選考を行い、最終候補作を選出。2016年8～9月に、最終選考委員により大賞および各賞の受賞作品を決定します。

【電撃小説大賞】(小説部門)

募集内容:

オリジナルの長編および短編小説。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

選考委員(敬称略):

高畑京一郎(作家)、時雨沢恵一(作家)、佐藤竜雄(アニメーション演出家)、宇田 充(アスキー・エース 映画制作部GM/プロデューサー)、鈴木一智(アスキー・メディアワークス事業局 統括部長)、三木一馬(電撃文庫編集長、電撃文庫MAGAZINE編集長)、佐藤達郎(メディアワークス文庫編集長)



↑ 電撃大賞公式サイトトップページ

【電撃イラスト大賞】(イラスト部門)

募集内容: 未発表(他の公募に応募中の作品も不可)のオリジナル作品。

選考委員(敬称略):

天野喜孝(画家、イラストレーター)、出渕 裕(デザイナー、イラストレーター、アニメーション監督)、
衣谷 遊(漫画家)、緒方剛志(イラストレーター)、いとうのいぢ(イラストレーター、ゲーム原画家)、
和田 敦(文庫プロデュース課編集長、電撃文庫編集長代理)

【電撃コミック大賞】(コミック部門) ※第21回より新設

募集内容:

◆オリジナルコミック作品

オリジナルのコミック作品。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。
未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

◆コミカライズ作品

電撃文庫・メディアワークス文庫を課題作品としてコミック化した作品。
範囲の指定はありませんので、別紙または原稿の裏面に描いた課題作品のタイトル(サブタイトルも
含む)、巻数、該当ページ範囲を必ず記入してください。

<課題作品一覧>

電撃文庫『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』著:伏見つかさ

電撃文庫『キノの旅 the Beautiful World』著:時雨沢恵一

電撃文庫『ソードアート・オンライン』著:川原 礫

電撃文庫『デュラララ!!』著:成田良悟

電撃文庫『とある魔術の禁書目録』※新約も含む 著:鎌池和馬

電撃文庫『とらドラ!』著:竹宮ゆゆこ

電撃文庫『はたらく魔王さま!』著:和ヶ原聡司

電撃文庫『ブラック・ブレット』著:神崎紫電

電撃文庫『ヘヴィーオブジェクト』著:鎌池和馬

電撃文庫『魔法科高校の劣等生』著:佐島勤

メディアワークス文庫『探偵・日暮旅人』シリーズ 著:山口幸三郎

メディアワークス文庫『「ビブリア古書堂の事件手帖」』著:三上 延

◆コミック原作作品

未発表のオリジナル作品の原作。ネーム(絵コンテ)またはテキストによる応募

選考委員(敬称略):

大河内一楼(アニメーション脚本家)、高河ゆん(漫画家)、綱島志朗(漫画家)、
吉積 信(株式会社バンダイナムコエンターテインメント『テイルズ オブ』シリーズ 統括プロデュー
サー)、鈴木一智(アスキー・メディアワークス事業局 統括部長)、梅澤 淳(アスキー・メディアワークス
事業局 第1編集部担当部長)

●電撃大賞公式サイト: <http://dengekitaisho.jp/>

●電撃大賞公式Twitterアカウント: @dengeki_taisho

<ご参考>

■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊の文庫レーベル。「電撃文庫」ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ホラー、ラブ
コメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。『とある魔術
の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,543万部)をはじめ、『灼眼のシャナ』(同860万部)、『キノの旅』
(同800万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同500万部)、『デュラララ!!』(同530万部)、『アクセ

ル・ワールド』(同420万部)、『ソードアート・オンライン』(同1,070万部)、『はたらく魔王さま!』(同200万部)、『魔法科高校の劣等生』(同620万部)など数多くの大人気シリーズを生み出しています。2015年は『デュララ!!』のTVアニメ第2期[承]編が1月より放送され、7月には[転]編が放送開始予定、10月からは『ヘヴィーオブジェクト』(シリーズ累計74万部)のTVアニメ化も予定しております。現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽など、さまざまなメディアミックス展開も行っており、「電撃文庫」は幅広い層の方々に楽しんでいただいております。毎月10日発売。

●「電撃文庫」公式サイト: <http://dengekibunko.dengeki.com/>

■「電撃文庫MAGAZINE」とは

2008年4月創刊「電撃文庫ファンのための最強エンタテインメントマガジン」。電撃文庫の人気シリーズやアニメ化が決定した作品の情報、人気シリーズの書き下ろし短編などを掲載し、電撃文庫を一層楽しむためのさまざまな企画が詰まった雑誌です。フィギュア、ドラマCD、ポスター、ステーションナリーなど、毎号付く豪華オリジナル付録も人気となっています。偶数月10日発売。

●「電撃文庫MAGAZINE」公式サイト: <http://dengekibunko.dengeki.com/magazine/>

■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊の、アスキー・メディアワークスが贈るエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、シリーズ累計600万部を突破した『ビブリア古書堂の事件手帖』(著/三上延)のほか、『0能者ミナト』(著/葉山透、累計発行53万部)、『神様の御用人』(著/浅葉なつ、同50万部)、『探偵・日暮旅人』シリーズ(著/山口幸三郎、同40万部)などのヒット作品が生まれています。毎月25日発売。

●「メディアワークス文庫」公式サイト: <http://mwbunko.com/>

■電撃ブランドのコミックについて

電撃ブランドでは、最強コミックマガジン「月刊コミック電撃大王」(毎月27日発売)を中心に、4コマ&ギャグ専門の「コミック電撃だいおうじ」(毎月27日頃発売)、ゲーム・コミック誌「電撃マオウ」(毎月27日発売)、女性向けの「シルフ」(毎月22日発売)など、複数のコミック誌を展開しています。「電撃コミック大賞」の前身「電撃コミックグランプリ」やコミック各誌が行っている新人賞の受賞者は、オリジナル作品やゲーム・アニメなどのコミカライズ作品を手掛け、「電撃コミックス」(毎月27日発売)、「電撃コミックスNEXT」(毎月10日・27日発売)、「電撃コミックスEX」(毎月27日発売)、「シルフコミックス」(毎月22日発売)などのコミックスレーベルから多数発売されています。

●電撃コミックWEB: <http://dc.dengeki.com/>

■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、「電撃」「アスキー」「魔法のiらんど」の3つのブランドを軸に、エンターテインメント分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

●KADOKAWAオフィシャルサイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>

●アスキー・メディアワークス 公式サイト: <http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA
アスキー・メディアワークス
<http://asciimw.jp/>